

政策金融改革に関する
経済財政諮問会議議員等による
ヒアリング御説明資料

平成17年10月21日（金）

社団法人日本プロジェクト産業協議会

社会性のあるプロジェクト推進には、公共的かつ最初から最後まで一貫して対応でき信頼できる金融機関が必要

1. 社会資本整備の重要性

- 社会性のあるプロジェクト(公益性とリスクが内在) の推進
ープロジェクトの作り込みに長期の時間と多大な労力を必要ー

2. 社会性のあるプロジェクトの課題と官民の役割分担

- 民間の知恵・活力を引き出すため、長期にわたるプロジェクト作り込み段階における、官民が協調した仕掛けの組み立て (政策金融など)
- 利害の錯綜している関係者からみた信頼性の確保

「官」と「民」・「民」と「民」の調整・橋渡し



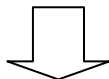
高い信頼性を持った機関

3. 社会性あるプロジェクト推進に必要な金融への期待

- 初期の作り込みからプロジェクトの完了までの長期的な支援

企画・構想・開発

責任あるパートナー (金融リスク負担)



中立的な調整者 (公益性の保持)

建設運営段階

最適な資金供給 (金融ノウハウの駆使)

- 新しい金融手法に対する先導的取り組み

P F I などの新たな手法に先駆的に取り組み新たな市場を創造し、民間を誘導している。

J A P I C 推進プロジェクト事例



防災研究会(平成16年～)

災害に強い国土づくりにむけて、市民生活の安全確保、企業活動の継続性確保という観点から、大都市における総合的な防災検討、特に大規模地震を想定した上での検討を行います。
(プロジェクト例 インフラの耐災害性強化、瓦礫処理)



集落再生研究準備会(平成17年～)

今後の人口減少により、地方、特に過疎地域での集落の衰退に顕著に現れ、国土保全・環境保全、食糧供給、文化・伝統などの面で、広範な問題を引き起こします。地域と国と連携しながら、民間・産業界の立場から、この集落再生の問題に取り組めます。
(プロジェクト例 地域観光推進、自然エネルギー活用)



国際ロジスティクス戦略研究会(平成17年～)

東アジア地域が生産拠点・消費市場として急発展する中、わが国の国際競争力を維持・強化するため、貿易基盤となる物流システムおよび国内外交通リンク向上のための施策提言を行います。
(プロジェクト例 結節点強化、一体運営)



東京インナーハーバーシティ研究会(平成15年～)

台場・有明・豊洲・晴海・勝どき地区の水際線及びその背後地やそれに囲まれる地域を「東京インナーハーバー地区」と位置づけて、国際都市東京にふさわしい機能重視型の都市開発を提案いたします。
(プロジェクト例 臨海部鉄道、LRT)